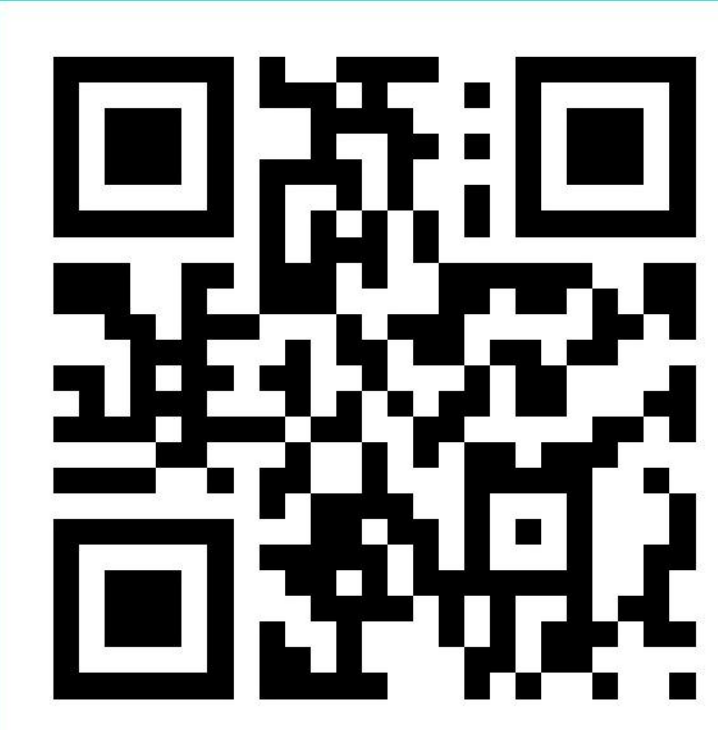




公明党川崎
市議団HP

- 発行所：公明党川崎市議団
- 発行人・掲示責任者：春孝明（川崎市川崎区宮本町1番地）
- 印刷所：有限会社サンユウシステム
（川崎市宮前区鷺沼3-4-11 アーバンヒルズ鷺沼Ⅲ 303号）



令和8年 第2回定例会
一般質問

だれもが輝く 川崎の未来を実現!

令和8年第2回定例会が令和8年6月1日から6月24日の会期で開かれました。**春たかあき**は6月22日の一般質問に登壇し、以下の質問をしました。



**公共施設でもコワーキングスペース
を作ってほしい**（20代、30代の若い方から）

**公共スペースを学びや
仕事で使えるように提案!**

若者や現役世代の学び直しや就労支援のため、**春たかあき**は、図書館や市民館、区役所会議室などの公共施設の一部を学習や仕事スペースとして活用するよう求めました。教育次長は「市民館施設のさらなる有効活用を検討する」、また市民文化局長は「地域の居場所としての区役所のさらなる活用を検討する」とそれぞれ答えました。



児童が多く危険で不安
（わくわくプラザを利用している方から）

**わくわくプラザを安心して
ゆったり使えるように!**

わくわくプラザ事業の利用人数増加に対応するため、**春たかあき**



は、特別教室等の「別室」の活用と必要な予算や人員の上乗せを求めました。また、こども文化センターでの子どもたちの安全確保のため、室内への「防犯カメラの設置」を提案しました。こども未来局長は、「プラザ室の過密化解消などの検討を進め、防犯カメラの設置は、他都市の事例を踏まえ、効果や課題を整理する」と答えました。



学校に安心して通わせたい
（医療的ケア児を育てているご家族から）

**医療が必要なお子さんの
看護師確保や交流の場を!**

春たかあきは、医療的ケア児が学校で安心して学ぶために必要な学校看護師の柔軟な代替勤務のあり方や看護師確保の要件緩和を求めました。教育次長は「安定的な看護師配置体制の構築に努める」と答えました。また、医療的ケア児の子ども当事者同士が交流・発信する場の創設を求め、健康福祉局長は「これまで実施したイベント等の中で交流できる場を工夫する」と答えました。



実現しました! あなたの声をカタチに!

**【実績①二子1丁目17番地付近の交差点】
カーブミラーを設置し安全に!**

国道246号側から二子1丁目方向へ速度を落とさず下る車が多く、出会い頭の事故が懸念されていました。**春たかあき**が担当部局へ働きかけ、カーブミラーが設置され、交差点の安全対策が実現しました。



設置前



設置後

**【実績②溝の口駅第2踏切近く of 交差点】
危険な交差点の側溝の段差を解消!**

溝の口駅第2踏切近くの交差点では、側溝の段差により視覚障がい者や高校生らがつまずく危険な状況でした。**春たかあき**が担当部局に相談し、段差補修され、誰もが安全に通行できるようになりました。



修繕前



修繕後